

新未来「創造」とくしま行革プラン

～みんなで創ろう！徳島の「一歩先の未来」～

取組状況

平成29年2月
徳島県

目 次

I 「新未来」を担う行政体制構築

II 「着実」な財政構造改革

基本方針は
別資料で説明

III 「『公共』の進化」による付加価値の創造

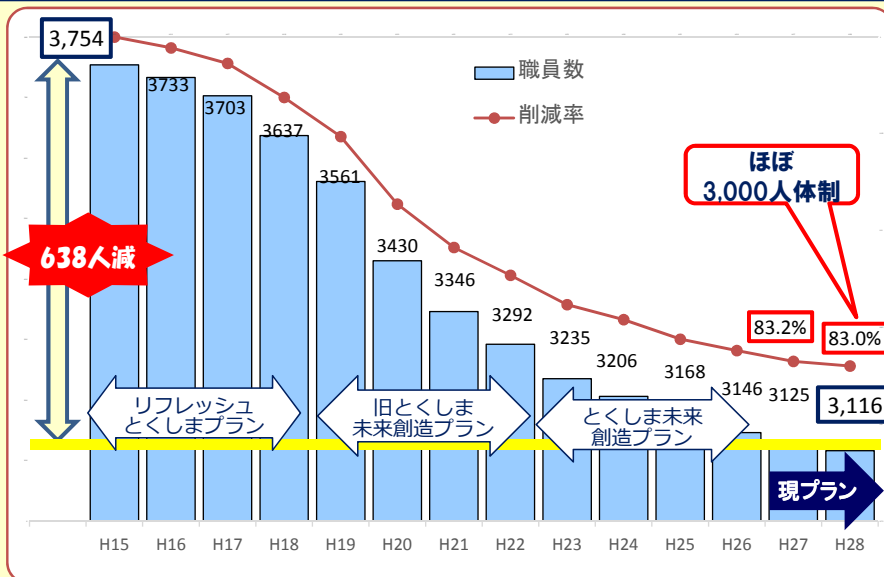
IV 「県民目線」の開かれた県政運営

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

I 「新未来」を担う行政体制構築

「新時代に相応しい組織」の構築

県庁職員の状況（一般行政部門）



■ 新規採用職員枠（知事部局）

過去20年で最大

年度	H20	～	H24	H25	H26	H27	H28	H29
人数	35		106	109	104	110	150	160

36歳以下の職員比率
H23:20.8% → H28:22.9% (+2.1%)

6年連続
三桁採用枠
若手比率
UP!

女性職員の活躍推進

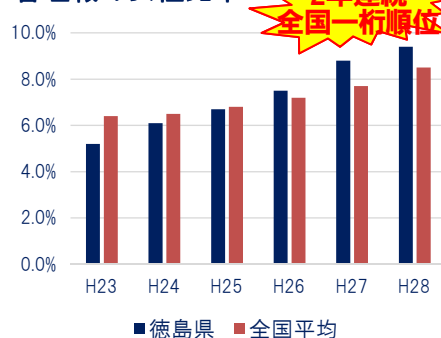
係長以上の女性職員

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
人数	262	287	310	324	348	355

管理職の女性比率

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
徳島県	5.2%	6.1%	6.7%	7.5%	8.8%	9.4%
全国平均	6.4%	6.5%	6.8%	7.2%	7.7%	8.5%
全国順位	24位	17位	15位	11位	9位	9位

管理職の女性比率



全国トップレベルの水準へ

I 「新未来」を担う行政体制構築

「創造力・実行力・発信力」あふれる「人財育成」

新規採用職員研修

■ 戦略的な人財育成の取組み

- 消防学校短期入校研修 **防災士資格取得**
- 地域文化・地域資産体感研修（茶道・人形浄瑠璃・阿波おどり等）
- 障がい者福祉体験 など



消防学校入校研修



（剣山）地域資産体感研修

地域を知り
地域のために！

若手・中堅職員の課題解決型研修

県民目線・現場主義

■ 実践型フィールドワーク研修

- 「とくしま新未来創造オフィス」を活用（H28.4 開設 神山、南部、西部オフィス）
- 地元SOや移住者等との意見交換



東部（神山町）
県・市町村職員：15名



西部（美馬市他）
県・市町村職員：10名

■ 若手職員「タスクフォース」の全庁展開

- 鋭い時代感覚、柔軟な発想力により、「課題解決の処方箋」を検討
- 「政策立案能力」向上と、「新次元の政策立案」に繋げる

係長以下を中心とするメンバーで「政策アイデア」検討
・「徳島県の観光飛躍」のためのタスクフォース
・「四国の右下」「新たな魅力創出」タスクフォース など
今年度新たに13のTFを設置！



南部

Ⅱ 「確かな財政基盤」の構築

「ふるさと納税」による徳島の魅力発信

ふるさと納税

目標修正!

- ◆目標 H30: 1,150件 → **H30:1,200件**
・H26:326 → H28実績:1,144件(H28.12末)
- ◆平成28年度拡充項目
 - ・お礼の品:「30品」→「全64品」へ
「とくしま特選ブランド商品」の充実
「空き家見守りサービス」の追加
 - ・パンフレット刷新 →
読んで、見て、楽しい! カタログ形式

新パンフレット

H29.1~

「YouTube」
で配信!

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)

- ・県の「地方創生プロジェクト」に寄附
→ 現行の「損金算入」に加え、
「法人住民税等」の控除の優遇措置

本県の「政策提言」により実現!

◆地方創生プロジェクト

(地域再生計画認定事業)

- ・「vs東京」とくしま観光・交流拡大プロジェクト
- ・「とくしま回帰」人材育成プロジェクト
- ・「とくしま回帰」加速・産業人材支援プロジェクト

都道府県で認定事業数トップ!



◆寄附申出企業:21(社) (H28.11.1現在)

Ⅲ 「『公共』の進化」による付加価値の創造

「多様な公共」の更なる推進

県民・NPO・民間企業等と協働での事業推進

◆農山漁村(ふるさと)協働パートナー協定件数

- ・目標 H30: 58件
- ・H25:40件 → H28実績:56件(見込)

◆森づくりに係る企業・団体等との連携

- ・目標 H30:140団体
- ・H25:105団体 → H28実績:128 団体(見込)

7年連続
企業・団体数
全国1位!

◆官民協働型維持管理の参加団体数

- ・目標 H30: 50団体 → **H30:70団体**
- ・H25:41団体 → H28実績:68団体(見込)

目標修正!

NPO等の育成支援・自立支援

◆NPO法人数

- ・目標 H30:370団体
- ・H25:327団体 → H28実績:349団体(見込)

◆国の認定NPO法人数

- ・目標 H30:5団体 → **H30:7団体**
- ・H25:1団体 → H28実績:5団体(見込)

目標修正!

※認定NPO法人への移行を
促進する「**県独自の制度**」創設

- ◆県の指定NPO法人数
・H28:2団体(見込)



道路や河川等の
清掃活動等



Ⅲ 「『公共』の進化」による付加価値の創造

「多様な公共」の更なる推進

地域における自主防災体制の構築

◆「防災士」登録者数(累計)

- ・目標 H30:2,300人
- ・H25:832人 → H28実績:1,970人(見込)

◆「快適避難所運営リーダーカード」交付者数(累計)

- ・目標 H30:150人
- ・H25: — → H28実績:116人

□快適避難所運営訓練・リーダー養成講座(防災センター)

- ・10月16日(日) 座学
- ・11月20日(日) 避難所運営訓練



民間活力導入による県民サービスの向上

県庁コールセンター「すだちくんコール」の運営

◆コールセンターでの対応完了率

- ・目標 毎年60%以上
- ・H25:約58% → H28実績:61.2%
(H28.12月末)

ワンストップ率の
向上!



-6-

Ⅳ 「県民目線」の開かれた行政運営

行政の「透明性」と「安全性」の確保

県民目線によるきめ細やかな情報提供

◆徳島県SNS利用登録数

- ・目標 H30:40,000件 → **H30:107,000件** **目標修正!**
- ・H26:21,900件 → H28実績:98,000件(見込)



情報セキュリティの強化

◆「マイナンバー制度」に対応した情報セキュリティの確保

- ・行政事務用パソコンの「インターネット環境」を分離

◆情報セキュリティ内部監査実施所属数の割合

- ・目標 H30:100%
- ・H25:34% → H28実績:73%

警察行政の透明性の向上

◆「ラッピングバス」を活用した情報発信活動

■ 愛称「ふれ愛こだま号」の主な活動

- ・山間部等の高齢者宅への巡回訪問
- ・各種防犯、交通安全、防災キャンペーン等
- ・自治体等との連携による各種キャンペーン等

37回実施
(H28.12末)



ふれ愛こだま号(移動広報車)

-7-

Ⅳ 「県民目線」の開かれた県政運営

「公平公正な県政」の推進

県民意見を反映した施策の展開

◆県庁「県民サービスセンター」のリニューアル

□「県民サロン(仮称)」

- 「情報公開・個人情報、県民広聴」の窓口一元化
- 利便性の高い県民に開かれたスペースの確保
- 県産材や県産品の活用「徳島らしい空間」
→「藍染め」「LED」「県産材」「阿波和紙」の活用

県民ホール(4Kテレビ設置)と連携した情報発信



H29.4月上旬
オープン予定

◆「フォローアップ'移動知事室」の実施

地域の「生の声」や「創意あふれる取組」に直接触れ、各圏域の振興施策に繋げる



□H28.9月
東部(石井町)
マラソン挑戦講座で
受講者と交流

□H28.11月
南部(海陽町)
「きゅうりタウン
次世代園芸施設」内
で意見交換



□H28.11月
西部(つるぎ町)
スギ・コンテナ苗の
生産体験・意見交換



-8-

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

「新次元の行政モデル」の構築

地方創生の起爆剤! 「政府関係機関の地方移転」に挑戦

消費者庁の業務試験等の実施

H28
3月 政府関係機関移転基本方針
「消費者庁等の徳島移転」
:地方創生に資する意義が認められる



3.13(日)~17(木) 神山町

◎期間 ◇H28.3.13(日)~17(木)
◎滞在職員 ◇消費者庁長官を含む10名

消費者庁業務試験



7.4(月)~29(金) 徳島県庁10階

◎期間 ◇H28.7.4(月)~29(金)
◎滞在職員 ◇消費者庁長官、
全課長を含む43名

消費者庁業務試験



5.9(月)~ 鳴門合同庁舎ほか

◎教育研修業務
◎商品テスト業務

国民生活センター試験移転

H28.9.1 まち・ひと・しごと創生本部決定 「政府関係機関の地方移転にかかる今後の取組について」

◇H29 「消費者行政新未来創造オフィス(仮称)」を平成29年度に開設

◇国民生活センターの研修、商品テストを実施 ◇3年後を目途に検証・見直し

◇「消費者行政」発展・創造の拠点!

◇多様な人員構成!(50名程度)

◇テレワーク等、消費者庁の「働き方改革」拠点!

消費者行政新未来
創造オフィス

7月頃
県庁10階

H29~



□とくしま消費者行政
プラットフォーム(仮称)

県、関係団体(自治体・学術団体・企業等)の
活動スペース整備 Wi-Fi TV会議

徳島県庁

-9-

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

「徳島版地方創生特区」の活用

目標

毎年度2地区を指定

◆H27年度 2地区指定

◆徳島ドローン特区（那賀町）

- ・政府初の貨物輸送実験の実施(H28.2)
- ・ドローンレースの開催(全国4箇所)

◆新南海道再興戦略特区（板野町）

- ・遊休施設へのコールセンター誘致(H28.9)
- ・水素ステーションなど多機能性有する「道の駅」の整備計画

◆H28年度 2地区指定

◆次世代育成・6次産業集積特区(石井町)

- ・石井町と徳島大学農業クラブの連携による6次産業化の推進

◆歴史文化の力でまちづくり特区（美波町）

- ・100年ぶりの農村舞台復活公演(H28.10)
- ・薬王寺門前町再生プロジェクトの拠点として徳島文理大学サテライトオフィスの設置(H28.7)

若者や女性の県政への参画推進

◆県審議会等における女性委員の割合

- ・目標 H27～H30: **全国トップクラス**を維持
- ・H28.4時点: 50.0%

◆県審議会等の若年者委員(40歳未満)割合

- ・目標 H30: 8.6%を維持 → **H30: 10%以上**
- ・H28.4時点: 10.1%

目標修正!

とくしま若者フューチャーセッション in 神山

◆平成28年12月10日(土)

- ・37名が参加!(高校生: 11名 大学生等: 7名 一般: 19名)
- 「好きなことでワクワク働ける徳島」をテーマにセッション!

対話による
夢の実現!



-10-

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

地域の特性を活かした教育体制づくり

◆人口減少社会に対応した学校づくり

新しい小中一貫教育「徳島モデル」



～国へ制度化を提言～

二地域居住を加速する「新しい学校のかたち」

■デュアルスクール



■日佐小学校 東京在住の小学2年生
保護者がサテライトオフィス企業に勤務



◆農工商連携による「6次産業化教育」の推進

■農工商が連携した「専門高校」の設置

H29 城西高校に「アグリビジネス科」設置
～**全国初**の「6次産業化専門学科」～

H30 阿南工業高校と新野高校を再編統合
～**高大連携**「新野キャンパス」を
徳大サテライトキャンパスに～

阿南光
高校

高等教育機関等との接続も視野に!

■6次産業化プロデュース事業

専門高校による連携・協働

県央 城西・徳島科学技術・徳島商業
(阿波藍から商品開発)

県南 小松島西勝浦・新野・阿南工業
富岡東(ゆこうから商品開発)

県西 三好・つるぎ・辻(アロマオイルから商品開発)



-11-

V 「未来志向の行政モデル」で日本をリード

ICTを活用した働き方改革

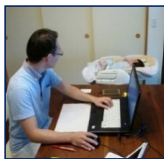
■ 県庁「テレワーク」の更なる進化

◎ 在宅勤務実証実験

H28.9～

更なる
理解促進！

- ・ 利用対象を「全職員」へ拡大
- ・ トライアル月間(9・10月)による取組促進



課題

「職員の意識改革」、「ペーパーレス化」

◎ 県庁版サテライトオフィス

H28.9～

県外も含めて
8箇所に増加！

- ・ 「テレワークセンター」として活用
- ・ 東京本部、大阪本部への拡大



「新しい働き方改革」を更に加速！

■ 柔軟な働き方を可能にする「県庁オフィス」改革（H29～）

ワーク・ライフ・
バランス確立！

H29.7頃 消費者庁等

消費者行政
新未来創造オフィス
(仮称)開設

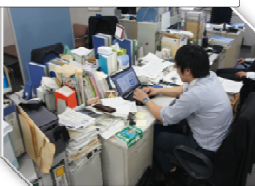
- 「フリーアドレス制」導入
- 「ペーパーレス化」推進
- 「働き方改革研修」実施

モデル
実施

新たな働き方の
「モデルオフィス」

職員・職場の
意識改革

■ 現在の職場環境



□ チーム型テーブル □ ペーパーレス会議



■ 県庁「オフィス改革」

□ 立ち会議



◇ コミュニケーションの

効果

- ◇ テレワーク(在宅勤務)の円滑な導入
- ◇ 「見える化」による民間への波及

活性化
円滑な導入
民間への波及

-12-

～みんなで創ろう！徳島の「一歩先の未来」～



徳島は宣言する
VS 東京